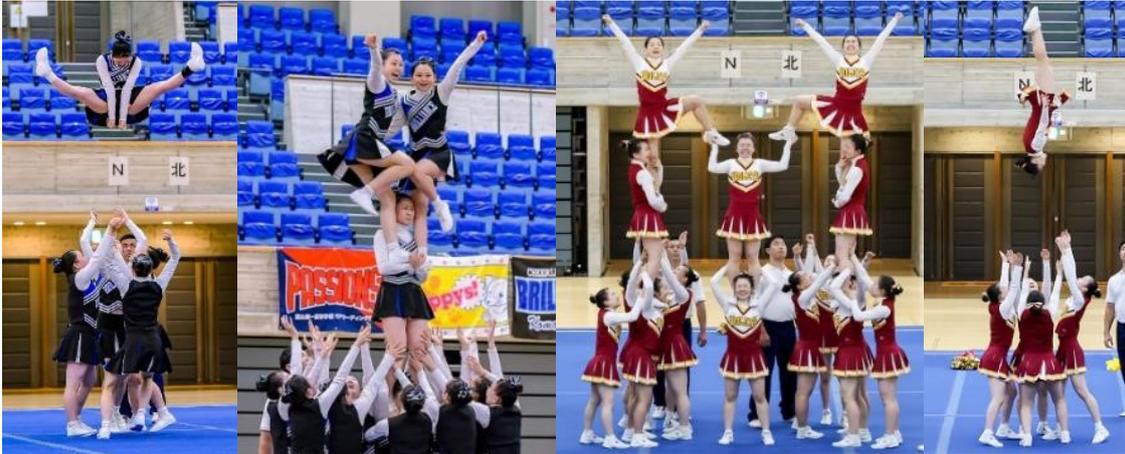


JAPAN CUP 地区予選開幕戦、北信越選手 権は6月2日に富山市で開催 高校自由演技は小松大谷と金沢商の石川勢が軸 追う富山第一と富山商の地元勢



8月29日から東京・国立代々木競技場第1体育館で開催される JAPAN CUP2024 日本選手権の地区予選開幕戦となる第19回北信越選手権が6月2日、石川、富山、新潟、長野4県の小学生からマスターズまでの30チームがエントリーして、富山市総合体育館（同市湊入船町12-1）で行われる。

注目は6チームが出場する自由演技競技高校の部。中学生以下のジュニアだと2層しかできない組体操技が3層出来るほか、宙返り技もあり、ダイナミックな技が期待される。優勝争いは昨年1位の小松大谷高と同3位の金沢商高の石川勢2チームが軸になりそう。

小松大谷高は元気で飽きさせない演技が魅力。一方の金沢商高はパワーあふれる演技で対抗するが、昨年の JAPAN CUP では敗者復活戦のフライデートーナメントから勝ち上がって22位に。同28位だった小松大谷高を上回っている。



追いかけるのは昨年2位の富山第一高か。チーム名の「パッションズ」にちなんだ情熱的な演技が持ち味。ライバル関係にある富山商高も動きの一つ、一つを魅せきる。地元開催の両チームは声援も味方につけそうだ。



石川の金沢伏見高は堅実な全力の演技で、マット大きく使うのが得意な長野の東海大諏訪高も上位進出をうかがう。

総合優勝争いではキッズチア富山・チアリーディングチーム PUPPYS が連続優勝を目指す。1月の能登半島地震で被災した石川のチアリーディングチーム能登きらきら KIDS は、エキシビション ジュニアスターに登場する。

開会式は13時45分開始。競技は14時過ぎから始まり、16時半前までの予定。その後、成績発表と表彰式がある。当日券は正午から会場の富山市総合体育館で販売する。



本サイトの記事、写真の転載はご遠慮ください。無許可の転載・複製は法律により罰せられます。Unauthorized reproduction or duplication is punishable by law.